

記号	変更内容	担当	日付
△	Δ×12 感度電流変更、他	池上	2007.02.23
△	Δ×1 給湯温度変更	都築	2009.04.07
△	Δ×1 接地基準の表記変更	滝本	2011/09/05

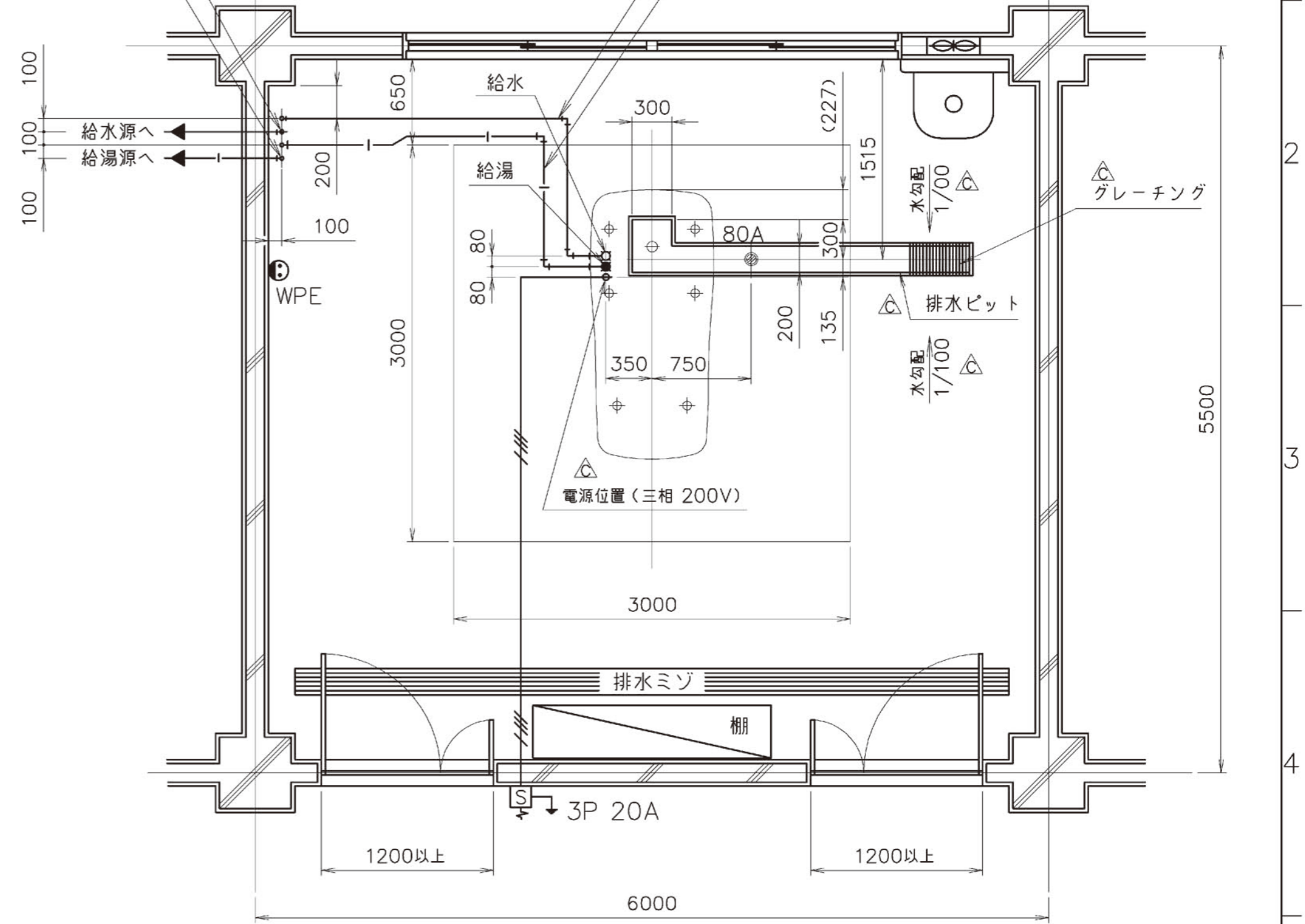
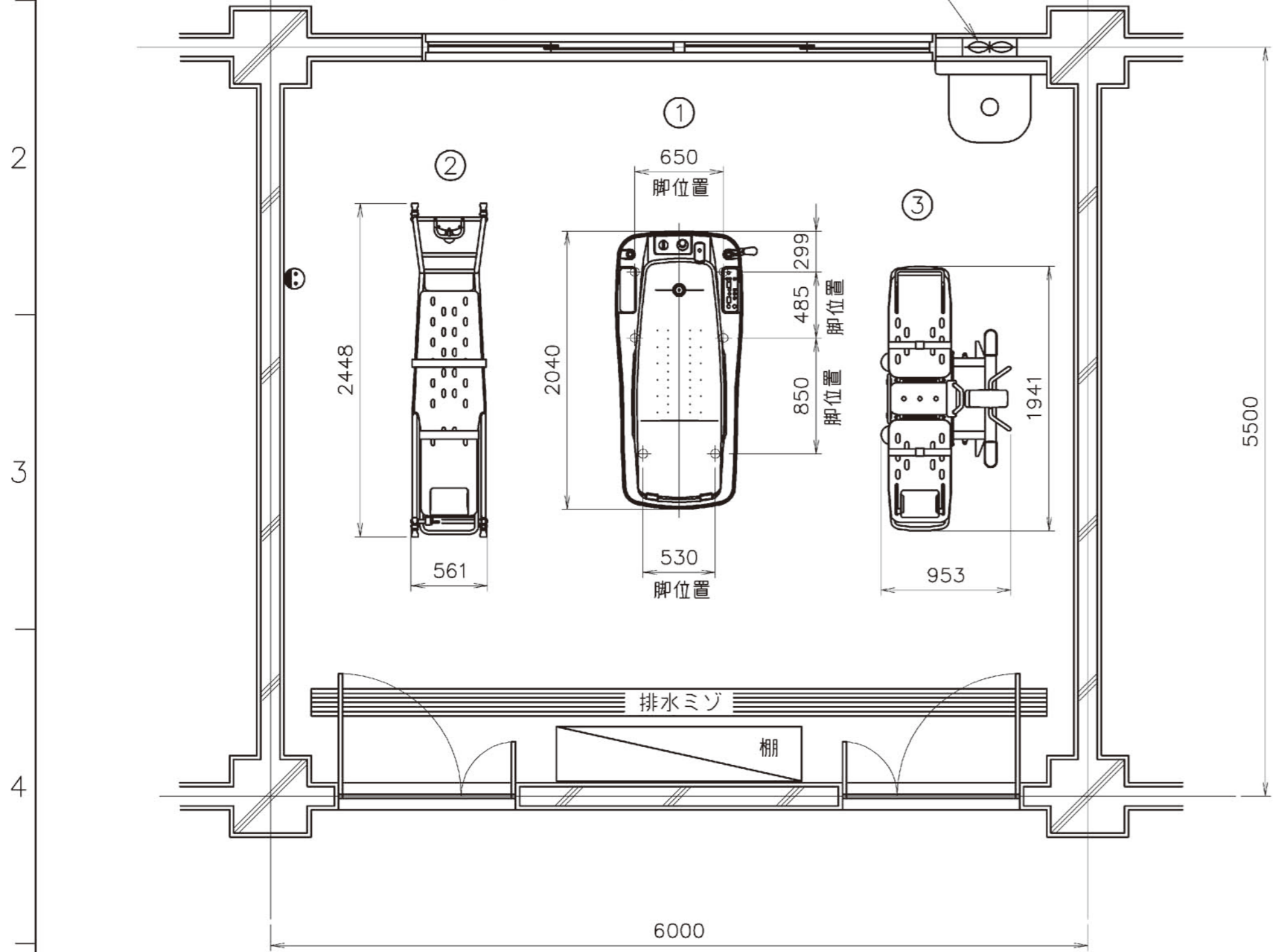
型式	品名	数量	定格電源入力(50/60Hz)
① HK-213	クロスラインバス	1	1.2kVA
② RA-161	アーチ型ストレッチャー	1	-
③ RA-191	電動昇降型ストレッチャー	1	-

△ 給水配管(止水バルブ止め:H=100)  
 △ 給湯配管(止水バルブ止め:H=100)

給水送り配管 20A、立ち上り:30mm  
 給湯送り配管 20A、立ち上り:30mm

レイアウト図

設置工事図



△ HK-213 設置条件

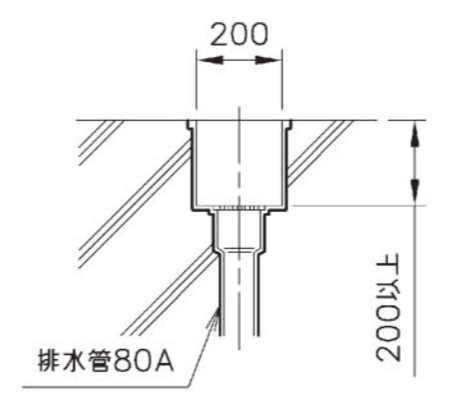
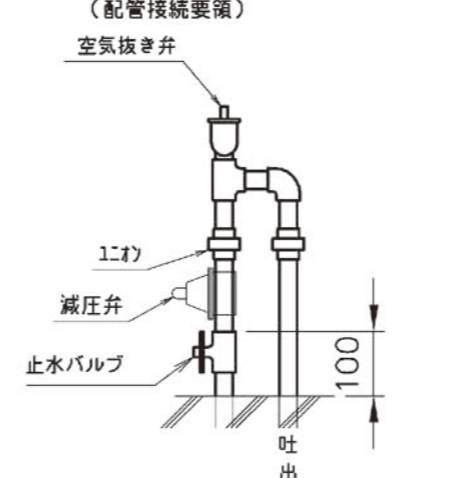
△ 記事

△ 給湯・給水配管(例)

△ 排水ピット

- 《電源》
- 電源: 三相200V、50/60Hz、20A(アース付き)
  - スイッチボックス 三相200V (FL+1500mm)
  - 配電盤には単独の漏電ブレーカー(定格電流20A、感度電流:30mA)を設けること。
  - 電線は600Vビニル絶縁電線を使用し、電線管はPF管を使用する。PF管はFLより300mm立上げ通線し、電線は管端より1000mm以上出す。PF管の端末は防水処理を施すこと。
  - アース線はD種の規定に準ずること。
- 《給湯給水配管》
- 給湯給水配管: 20A(3/4B)、立上り:30mm、先端にR3/4ねじ加工のこと。
  - 流量: 30L/min以上
  - 給湯給水圧: 150~300kPa 給湯給水圧が300kPaを越える時は減圧弁を入れて200kPa程度に減圧すること
- △ 給湯
- 給湯: 末端温度60℃~85℃ (給湯温度が65℃以下の場合は、本装置からの給湯・シャワーの湯温や流量が低下する場合あり)

1. 配管記号は下記の通り
- 給水送り配管: — — — —
  - 給湯送り配管: — — — —
  - 送り配線配管: — — — —
2. 指定なき諸設備については、建築設計事務所に一任する。



止水バルブは浴室または浴室近辺(施設職員にて操作できる位置)に設けること。

- 《床面の勾配》
- 床面の勾配は1/200以下とし、同一勾配とする。
  - その他床勾配は1/100以下とし、同一勾配とする。
- 《排水》
- ピット排水: 溝深さは200mm以上とし、溝内に80Aトラップ目皿付排水口を設けること。

尺度	1:40	図法	製図	材質
検図	設計	製図	表面処理	規格
高岩	井本	安藤	仕上記号	

レイアウト図	
品番	品名
設計日	2000.06.12
機種	HK-213
図番	P201503

オージ技研株式会社